

景観ハンドブック

第2部 景観を理解する

(1) 歩いて目で見えて確かめよう！

1) 私たちの地域の景観はどんなの？景観を調査してみよう！

第1部で見たように、岩手にはいろいろな景観があります。それぞれの地域が持つ、山や川、田んぼや畑、住宅やお店、大きな道や狭い路地など環境の特徴が、いろいろな景観を創りだしているようです。すなわち、暮らし・風土・文化・産業といったものが、目に見えるカタチとなったものが景観だといえます。ということは、目に見える景観を調べることで、地域の特徴が明らかになるということです。地域の特徴がわかれば、現在の良いところと問題点がわかり、「将来的にはこんなまちにしたい！」と考える際の手掛かりになるはずです。

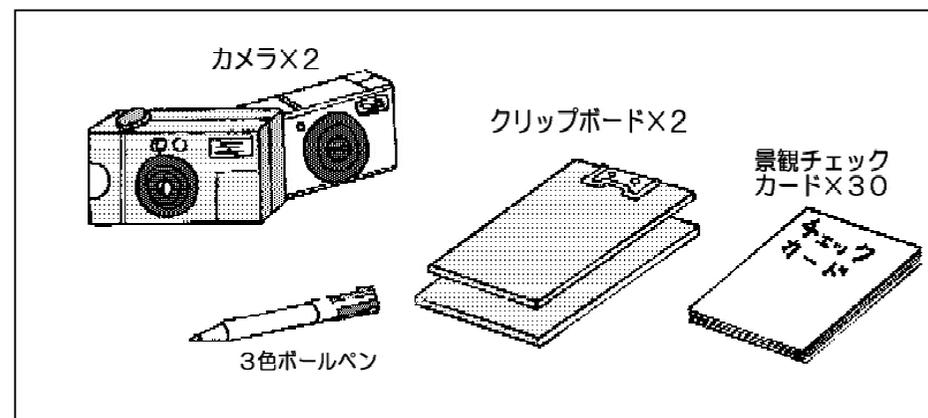
さて、私たちの地域はどんな景観なのでしょう？どんな環境の特徴があるのでしょうか？みんなで確かめてみましょう！

2) 調査の方法は？

景観の調査の方法には、その目的に合わせて様々な方法があります。あまり難しく考えなくても大丈夫。ここでは、『歩いて、目で見えて、地域の「良いところ、良いもの、etc.」や「悪いところ、悪いもの、etc.」などの景観資源を探して、地域の特徴・地域イメージを明らかにする』を目的とする調査を紹介します。

調査は1グループ4～5人編成で、役割分担をして行います。カメラ係×2人、記録係×2人、地図係×1人。調査する地域の範囲を決め、景観

資源を歩いて、目で見えて、探します。必要な道具は、カメラ×2台、景観チェックカード×30枚、クリップボード×2枚、筆記用具（3色ボールペンなど）。何か気になる景観資源を見つけたら、写真を撮り、その場所を地図に印をします。その時、景観チェックカードに、どうしてその景観資源が気になったのか理由を書いたり、感想のコメントを書いたりします。後で結果を整理しますので、ここでは詳しく書く必要はありません。たくさん気になる景観資源を探して、たくさんの景観チェックカードを作ってください。



3) 調査

それでは、私たちの地域を実際に調査してみましょう。

(盛岡市本町界隈を調査した際の写真を掲載していますので参考にして下さい。)

① 準備はいいですか？

事前に調査する範囲を決めておきましょう。1時間半から2時間程度で



写真：昔は町家が並んでいたのだけれど、空地になっていた。何か寂しい感じがする。



写真：同じ屋根の形が並んでいて気持ちがいい。スーパーの看板は大きすぎるような気がする。

④ 調査終了

予定していた範囲を廻ったら調査終了です。たくさんの景観資源を見つけられましたか？きっと普段は見逃していた新たな発見があったと思います。

これから、調査結果をまとめますが、その前に無事に調査できたので、記念撮影をしましょう！

(2) 結果をまとめてみよう！発表してみよう！

1) 地域イメージマップをつくる

実際に調査をしてみてどうでしたか？いつもは何気なく通っているところも、何かを探そうと思って歩いてみると、いつもとは違った発見があり、たくさんの景観資源を見つけることができたと思います。それらの景観資源をまとめて、地域の特徴・地域イメージを明らかにしてみよう。

まずは、調査しながら書き込みをした景観チェックカードにそれぞれの写真を貼っていきます。その際、書き込みが足りないところ、わかりにくいところは補足・修正します。次に、そのカードを調査地域の大きな地図の上に貼っていきます。撮影地点には「良いところ、良いもの」には赤いシールを、「悪いところ、悪いもの」には青いシールを貼っていきましょう。地図の上にたくさんの景観資源が現れてきたと思います。地域の特徴がよくわかる地図ができました。地域イメージマップの完成です。



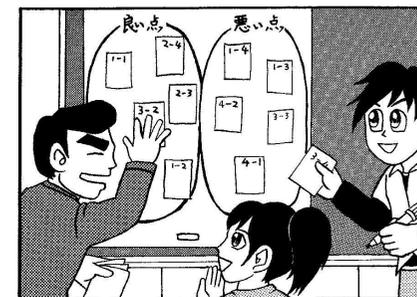
写真：地域の特等が一目で分かる地域イメージマップ。

2) 意見・感想をまとめ、

特徴・問題点を明らかにする

それぞれの景観資源について、皆さん様々な感想・意見があったと思います。そこで今度は、ひとりひとりの景観資源に対する思いをみんなで共有の情報としていきます。

自分が景観資源に対して感じたことをポストイット（大）に書き込み、模造紙に貼っていきましょう。たくさん書いて下さい。



ポストイットを使って話し合いをすると、みんなが何を考えているかよく分かり、整理がしやすくなる。

ここでの約束ごとは、1) どの景観資源かわかるように景観チェックカードの番号を書く。2) 一枚のポストイットにひとつのコメントを書く。また、3) 肯定的なコメントは赤色、否定的なコメントは青色とする。このように書き方に約束ごとを決めておくこと見見た目にもわかりやすいですし、話し合いもしやすくなります。

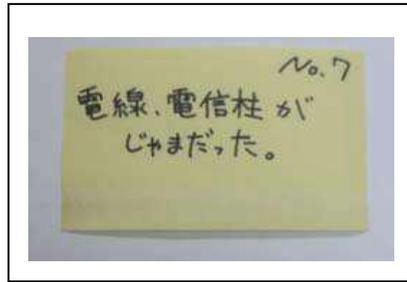


写真: ポストイット一枚にひとつのコメントを書く。大きな字で見やすく。

たくさんのコメントがでてきたら、みんなでそれらについて話し合ってみましょう。どんな感想が多かったのか。どんな景観資源が多かったのか。どんな景観資源がきれいだったのか、面白かったのか、良くないものもあったのか、等等。同じような意見をひとつのまとまりにしたり、特徴的な意見にするしをつけてみると、みんなの意見、感想がわかりやすくなり地域の特徴や問題点が明らかになってきます。



みんなでいろんな夢のある話をしてみよう!

3) これからについて話をしよう!

調査の結果、地域の特徴、良いところ、悪いところが見えてきたと思います。これから私たちの地域はどのよう



にすればより良い環境になるでしょうか? みんなで話し合ってみましょう。こうしたらもっときれい、もっと楽しい。こうしたい、ああしたいという地域への提案を自由な発想でどんどん出してみましょう。

ここでも「意見・感想をまとめ、問題点を明らかにする」と同じようにポストイットを使った進め方をすると、分かりやすくまとめやすいですよ。

- 1) どの特徴、問題に対しての提案なのかポストイットの上の方に書く。
- 2) 一枚のポストイットにひとつの提案を書く。といった約束ごとを決めておくこと話し合いがしやすいでしょう。

たくさんの提案が出てきたら、それらについてみんなで話し合いをしてみよう。似たような提案をまとめてみたり、面白い提案について話を深めてみたりして、自分達の提案をまとめてみましょう。最後に自分達の提案に題名をつけて完成です。



自分達の考えを友人に、地域の人に伝えよう。いろいろな工夫をして楽しい発表にしてみよう

4) 発表しよう!

自分達の調査結果と提案がまとまりました。この成果をクラスの友人や地域の人たちに発表しましょう。自分達が歩き、目で見えて感じたこと、そして、考えたことを人に伝えることはとても大切なことです。どれだけ良いことを考えていたとしても人に伝わらなければ意味がありません。自分達の考えが実現すればこんなに良くなるよ! という気持ちを発表してみましょう。